

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育てサロン	小学生以下の子ども と保護者						
	定員なし						
	無料	91,000	91,000	0	66,000	20,000	5,000
絵本の読み聞かせ	未就学児と保護者						
	定員なし						
	無料	102,000	102,000	0	77,000	20,000	5,000
おもちゃ図書館	一般市民						
	定員なし						
	無料	84,000	84,000	0	34,000	50,000	0
ボランティア育成事業	中学生以上						
	定員なし						
	無料	30,000	30,000	0	10,000	0	20,000
ロビーイベント	どなたでも						
	定員なし						
	無料	40,000	40,000	0	20,000	10,000	10,000
季節イベント	小学生以下						
	定員なし						
	無料	30,000	30,000	0	0	20,000	10,000
わんぱく遊びの広場	市内在住・在学の小学生						
	30人						
	500円	200,000	185,000	15,000	100,000	50,000	50,000
わんぱくホリデー	市内在住・在学の小学生						
	200人						
	500円	300,000	200,000	100,000	100,000	150,000	50,000
地区趣味の教室 (連続・単発)	一般市民						
	200人						
	500円	420,000	320,000	100,000	250,000	120,000	50,000
親子料理教室	市内在住・在学の小学生と保護者						
	10組20人						
	500円	45,000	40,000	5,000	10,000	30,000	5,000
日々の暮らしに役立つ講座	概ね50歳以上の方						
	40人						
	無料	20,000	20,000	0	0	10,000	10,000
おもちゃ病院	小学生以下の子ども と保護者						
	108人						
	無料	0	0	0	0	0	0
合計		1,362,000	1,142,000	220,000	667,000	480,000	215,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
都筑Jクラブ	市内在住・在学の小 中学生						
	20人						
	500円	120,000	110,000	10,000	100,000	0	20,000
都筑ふれあいの丘まつり	一般市民						
	定員なし						
	無料	200,000	200,000	0	0	0	200,000
ロビーイベント	一般市民						
	特になし						
	無料	30,000	30,000	0	20,000	0	10,000
フリースペースふれあい	心の健康に不安のあ る方						
	定員なし						
	無料	12,000	12,000	0	0	0	12,000
		0	0				
		0	0				
		0	0				
		0	0				
		0	0				
		0	0				
		0	0				
		0	0				
合 計		1,724,000	1,494,000	230,000	787,000	480,000	457,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
高齢者介護予防事業 「みんなの和」	老福利用者	210,000	210,000	0	210,000	0	0
	登録制						
	無料						
健康相談事業	老福利用者	100,000	100,000	0	100,000	0	0
	定員なし						
	無料						
趣味の教室	老福利用者	1,245,000	839,000	406,000	839,000	406,000	0
	402名						
	1,000円						
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	老福利用者	80,000	80,000	0	80,000	0	0
	定員なし						
	無料						
高齢者会食サービス 「お食事会」	老福利用者	208,000	80,000	128,000	80,000	128,000	0
	320名						
	400円						
多世代交流事業	老福利用者	20,000	20,000	0	20,000	0	0
	定員なし						
	無料						
囲碁・将棋大会	老福利用者	20,000	20,000	0	0	20,000	0
	100名						
	無料						
ミニ講座	老福利用者	0	0	0	0	0	0
	定員なし						
	無料						
健康ウォーキング講座	50歳以上	60,000	0	60,000	40,000	0	20,000
	120名						
	500円						
合計		1,943,000	1,349,000	594,000	1,369,000	554,000	20,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
大広間交流事業	老福利用者	30,000	30,000	0	30,000	0	0
	定員なし						
	無料						
路採り	老福利用者	0	0	0	0	0	0
	定員なし						
	無料						
季節湯	老福利用者	2,000	2,000	0	0	2,000	0
	定員なし						
	無料						
合計		1,975,000	1,381,000	594,000	1,399,000	556,000	20,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てサロン	親子間のふれあいの場、地域の親子同士の交流の場を提供します。また、先輩ママであるボランティアとの会話をとおして、子育てのヒントを得られます。 【協力：子育て支援グループあっぷりけ】	祝日・第3を除く 毎週水曜日 年32回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしのポケット（絵本の読み聞かせ）	子どもと子育て中の母親を対象に、ボランティアによる絵本の読み聞かせや手遊びなどをして親子で楽しむ時間を提供します。 【協力：子育て支援グループあっぷりけ】	第3水曜日（午前・午後開催） 年22回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃ図書館	ボランティアグループの協力により、手作りの布・木のおもちゃの貸出を行います。 【協力：ぐるーぷあじさい、ピノキオ】	祝日・第4金曜日を 除く毎週金曜日 年34回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア育成事業	区内地区センター、つづきMYプラザ（多文化、青少年育成プラザ）と協働して青少年のボランティア育成に取り組みます。 【協力：都筑区内4地区センター、つづきMYプラザ、都筑区社会福祉協議会】	年3回

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロビーイベント	地区センターを利用させていただいている方へ、感謝の気持ちを伝えるためのイベントを実施します。 【子ども作品展、ロビーコンサート など】	年 3 回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
季節イベント	七夕、クリスマス飾り季節をロビーで季節を感じられるイベントを実施します。 子育てサロン、おしゃべりの場にも協力していただきます。	年 2 回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱく遊びの広場	小学生、または小学生と保護者を対象としたスポーツ及び教養などの講座を実施し、参加者の相互交流や、親子間の交流を持てる機会を作ります。 連続講座に参加して学校・学年を超えた交流の場を提供します。 【こども将棋教室、こどもアート教室など】	年 3 講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱくホリデー	小学生を対象に、様々な体験のできる講座を実施し、子ども同士の交流を深めることを目的に実施します。 【まが玉づくり、親子そばうち、花育講座など】	年 1 2 回

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地区趣味の教室 (連続講座)	幅広い世代を対象とし、身近なテーマや広範な趣味の会得、QOLの向上や仲間づくりのきっかけとして、連続・単発の講座を実施します。 【連続：ベビーヨガ講座、ビーズ講座 単発：コーヒー講座、男子厨房 など】	年6講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子料理教室	「料理」を通して親子のきずなを深め、参加者同士の交流を図ります。 調理するだけでなく、食材に関する知識や国際交流など様々な視点から「食」に対する関心を深めます。 【飾り海苔巻き、ジモトの野菜を食べようなど】	年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日々の暮らしに 役立つ講座	団塊の世代を対象として、日常生活で役立つ技術を学び、参加者同士の交流を通して仲間づくりのきっかけを作ります。 【網戸の張替え、包丁研ぎ、障子の張替えなど】	土日いずれか 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	ボランティアグループの協力により、概ね小学生以下を対象として、おもちゃの修理を行います。 子どもの目の前でおもちゃを分解、修理することで子どもの物を大切に育む気持ちを育みます。	6月、10月、2月の土曜日 年3回

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
都筑Jクラブ	小中学生を対象に、様々なボランティア体験を行い、将来の地域福祉の担い手の育成を目的に実施します。卒業生の高校生・大学生には、リーダーとして全体をまとめる意識の啓発を行います。 【農作業、共同募金、障害者バスケットボール教室など】	土日いずれか 年10回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
都筑ふれあいの丘まつり	都筑ふれあいの丘3施設(都筑センター、横浜あゆみ荘、都筑プール)、葛が谷地域ケアプラザ、北部療育センター、資源循環局都筑工場の6者共催で実施しています。センター利用団体の活動発表、作品の展示などを通して利用者・地域住民相互の交流の場を提供します。	11月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロビーイベント	利用者や地域住民を対象とし、市民参加型のイベントを実施し、多世代が都筑センターへ足を運んでいただける機会を設けます。 【七夕飾り、子ども作品展、WITHコンサート、クリスマスコンサートなど】	通年 5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フリースペース ふれあい	主に近隣に住む心の健康に不安のある方やその家族を対象に、くつろぎと仲間と語り合う場を提供します。	月1回 第3土曜日

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
高齢者介護予防事業 「みんなの和」	高齢者を対象に、元気に毎日が過ごせるように、介護予防を目的とした運動や頭の体操などをボランティアグループの協力により実施します。講師は看護師や介護福祉士を招き、専門的な講習も行いボランティアグループのメンバーが地域で活躍できるよう人材育成・普及啓発活動も同時に行います。 (協力:さわらび会)	週1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康相談事業	地域の看護師の協力のもと、血圧測定と健康についての相談を実施します。定期的に健康相談を受けることにより、自分の健康状態を確認でき早めに医療機関を受診するきっかけ作りにもなります。 また高齢者にとって大切な情報（肺炎球菌予防接種や居住区の担当ケアプラザの連絡先等）を提供します。 (協力:さわらび会)	週1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室	いろいろな教室活動を通じて、高齢者の教養の幅広い向上をはかることにより、生きがいを高め、自主性を養い、充実した生活づくりに貢献することを目的に実施します。 また同じ趣味の仲間づくりのきっかけを作ります。 文化系:ちぎり絵入門、はじめての絵手紙、古典文学のいろいろな作品に触れてみよう、ふれあおうこころの歌、手書きの練習、日本古代史を知るなど 運動系:マップde都筑散策、スポーツ吹矢、貯金運動、楊名時太極拳(不老拳)、のびのび体操など	前期・後期制 年概ね15講座

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	大広間でのにぎやかな場が苦手な高齢者が別の部屋で、お茶を飲みながらゆっくりおしゃべりができ、仲間づくりの場としてサロンを開催します。 ボランティアグループの協力により実施します。ボランティアは自分から積極的に話さず、参加者同士の話が弾むように心がけたり、時にはじっくり話を聴く「傾聴」も行います。 (協力:さわらび会)	週1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
高齢者会食サー ビス 「お食事会」	食事をとることだけが目的でなく、食事中の参加者同士やボランティアとの楽しい会話を通じ交流を深めます。独居の高齢者は他人と話しながら食べる機会が少ないためこの場で楽しんでもらいます。 美味しいだけではなく、食材の旬や栄養のバランスを考慮した、心も豊かになる昼食会をボランティアグループの協力により実施します。 (協力：つづきランチボックス)	年8回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
多世代交流事業	都筑区は若い世代が多く、高齢者とふれあう機会も限られているため近隣の保育園や幼稚園と協力し施設利用者との交流の機会を積極的にすすめます。 高齢者も子供たちと接すると自然に笑顔になり気持ちが若返り、介護予防にもなります。 大広間での歌や踊り、楽器の演奏、ハロウィン仮装行列を通じ交流します。	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
囲碁・将棋大会	老人福祉センター利用者を対象に、囲碁・将棋大会を実施いたします。この大会を通じ、普段あまり交流を持ちづらい娯楽室利用者の方々の仲間づくりの場となるようにします。 またこのPRを都筑センターで大きく行い、大会を通じ老人クラブ連合会に興味を持っていただき、入会につなげるようにします。 (協力:都筑区老人クラブ)	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニ講座	大広間昼食時の休憩時間を利用し、ミニ講座を実施します。 内容は地域でいつまでも元気に生活するための情報の提供とし、地域包括支援センター、都筑区社会福祉協議会の方々から地域の仕組みや介護保険・あんしんセンターなどのことを質疑応答をまじえながら説明します。 (協力:葛が谷ケアプラザ 都筑区社会福祉協議会)	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康ウォーキング講座	概ね50歳以上の方を対象に、歩く楽しさを伝え、元気で活動的な健康生活を送る為の講座を実施します。一回約10km歩き、ウォーキングを運動としてとらえ、生活習慣の一つとして取り込んでもらえるよう、また地域を歩くことにより新たな地域の魅力を発見したり、仲間作りの場となるように支援します。 (協力:NPO法人神奈川県歩け歩け協会)	年4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大広間交流事業	ふれあいの丘祭りでの登録団体による発表会と、趣味の教室最終回での発表会などを大広間で行います。 趣味の教室の受講生はこの発表を目標に、大広間の観客はいつか自分も趣味の教室に参加し、教室を通じ介護予防につなげることも目的にしています。 通常見ることのできない活動の発表を通して利用者同士や地域住民との交流を図ります。	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
落採り	年1回 (4月下旬～ 5月上旬)	年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
季節湯	浴室を利用される方に、季節を感じていただき、健康づくりと他の方とのおしゃべりのきっかけをつくっていただく場として実施します。 端午の節句には菖蒲湯、冬至には柚子湯を実施します。 他の方とのおしゃべりや菖蒲・柚子の効能で、こころもからだもあたたまります。	年2回 (5月、12月)

(様式 15)

平成28年度都筑センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2)イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>1 合築施設としての特性を生かした多世代交流を促進する。 ふれあいの丘まつり、保育園・幼稚園児との交流(各年1回)</p> <p>2 高齢者の地域での仲間づくりと介護予防を促進する。 高齢者介護予防事業の実施(年30回以上)。</p> <p>3 地域資源を生かした講座を実施する。 マップde都筑散策(都筑区をガイドする会、年12回) 健康ウォーキング講座(神奈川県歩け歩け協会等の協力年4回)</p>			
	<p>ウ 公の施設としての管理</p> <p>公平性、透明性、多様性、安全性を前提に行動する。 安全性では、看護師を雇用。</p>			
	<p>(4)オ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>次の方法により利用者ニーズを把握し、対応する。 窓口満足度調査(年1回) 講座終了時のアンケート(随時) ご意見箱・直接の声(通年) 利用者懇談会(年1回) センター委員会(年3回)</p>			

(様式 15)

	<p>カ 利用者サービス向上の取組</p> <p>1 地域ニーズに合わせた部屋利用の見直しを実施する（4/1より）。</p> <p>① 子育て世代の支援のため、保育を目的とした場合に同時に複数の部屋を利用可能にする。</p> <p>② 学生等への学習支援のため、会議室Aの利用方法を見直し、学習室が満員の場合に臨時学習室として開放可能にする。</p> <p>2 看護師を新規雇用し、活用する。</p> <p>① 緑寿荘利用者との交流・関係づくり・医療面での個別支援。</p> <p>② 地域住民を対象とした健康に関する講座の実施（年1回）。</p>			
業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>新規に看護師を雇用する（概ね週1日）。</p>			
	<p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>1 職員研修を実施する（年4回）。</p> <p>AED・心肺蘇生法研修、防災・避難訓練、個人情報保護、認知症研修（各1回）</p> <p>2 都筑センター緊急対応マニュアルを更新し、再確認する。</p> <p>利用者の事故や嘔吐物処理等の対応方法の再確認実施。</p>			

(様式 15)

	<p>(4)ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>1 老人福祉センター：①介護予防、②個別支援、③健康相談、④他資源との連携を基本とした運営を行う。</p> <p>① 高齢者介護予防事業の実施(再掲) ケアプラザ等と協働したミニ講座の実施(年3回)。</p> <p>② 新規雇用する看護師が大広間等で利用者の声を直接聞き、必要に応じケアプラザ等につなげる。</p> <p>③ 健康相談等で、個別支援が必要な利用者に必要な情報を伝達し、行政サービスやインフォーマルサービスの利用ができるよう支援を実施。</p> <p>④ 本会の福祉の各専門家ネットワークを活用し、福祉の各専門家の意見を運営に反映。</p> <p>2 地区センター：地域の活動拠点となれるよう団体等の相談窓口となり、団体の活動の活性化を支援する(後掲)。</p>			
	<p>イ 利用促進策</p> <p>1 掲示板、インターネット、館内チラシ等で積極的に周知する。ホームページ作成の見直しを行い、下半期から毎月更新を行う。</p> <p>2 稼働率の低い茶室・料理室を使用し、子どもや地域住民向け講座を実施する(茶室は1講座以上新設、料理室は現4講座から5講座以上実施)。</p>			

(様式 15)

<p>ウ「地域活動拠点」として提供するサービス（地区センターのみ）</p> <ol style="list-style-type: none">1 地域と連携して地域課題解決に向けた事業を実施する。<ul style="list-style-type: none">・防犯講座実施（年1回）・ふれあいの丘地域防犯・元気づくり協議会の見回りパトロールの同行等。2 センターで活動するボランティア団体の活動を支援する。 センターだよりでの活動紹介・メンバー募集掲載（年1回） 団体のメンバーの外部研修参加促進3 利用団体の活動を支援する。 団体登録を勧め、活動する場の提供を行う。 登録団体へのメンバー募集掲示や館内展示コーナーの貸出を行う。				
<p>キ 本市重要施策に対する取組</p> <ol style="list-style-type: none">1 人権研修を実施する（全職員対象 年1回以上）。2 修繕・物品発注は「横浜市中企業進行基本条例」を踏まえ、近隣の中小企業に優先発注する。3 市民からの情報公開に対しては、横浜市の「情報公開に関する標準規程」に準拠した、本会の「情報公開規程」に則って、情報公開へ対応。				

(様式 15)

	<p>(5) 自主事業計画</p> <p>1 地区センター：地域ニーズを反映した講座を開催する。 趣味の教室（6講座以上） わんぱく遊びの広場（3講座以上） わんぱくホリデー、スペースふれあい（各10回以上） ロビーイベント（3回以上）</p> <p>2 老人福祉センター：健康づくり、介護予防、仲間づくりを目的に実施する。 趣味の教室（概ね15講座） 高齢者介護予防事業（年30回以上） 健康相談（概ね週1回 8月は除く）</p>			
	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <p>1 心地よい施設を目指して環境整備を行います。 大広間の畳、中広間・和室梅のカーペットの交換予定。</p> <p>2 区の協力により設備の更新を行います。 非常用設備の更新、LED化(街灯)</p>			
職員育成	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 看護師を雇用し、コミスタに医療情報を提供する。</p>			
	<p>イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>1 個人情報保護研修・個人情報自主点検票作成（年1回）</p> <p>2 その他職員研修の実施（年3回）（再掲） AED・心肺蘇生法研修、防災・避難訓練、認知症研修</p>			
財務	<p>事業計画書</p> <p>(6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫） 100万円以上の業務委託をする場合、原則入札を実施し、コスト削減を図る。</p>			
	<p>(7)ア 収入計画の考え方</p> <p>1 稼働率の低い茶室・料理室の利用率を上げることにより、</p>			

(様式 15)

	<p>利用料収入増を図る。</p> <p>2 自販機収入や看護実習生受入謝金による収入増を図る。</p> <p>イ 増収策</p> <p>稼働率の低い茶室・料理室を使用し、子どもや地域住民向け講座を実施(茶室は1講座以上新設、料理室は現4講座から5講座以上実施)。(再掲)</p> <p>ウ 支出計画</p> <p>引き続き、節水カランを使用した水道料の削減を行う。</p> <p>(4)ク ニーズ対応費の使途(地区センターのみ)</p> <p>利用頻度の高い部屋の机・いすの入れ替え等、直接利用者サービスに直結するものから、外観・内観整備など総合的に対応。</p>			
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)				
利用者等の意見	<p>利用者等の意見の把握方法</p> <p>窓口満足度調査(年1回)</p> <p>講座終了時のアンケート(随時)</p> <p>ご意見箱・直接の声(通年)</p> <p>利用者懇談会(年1回)</p> <p>センター委員会(年3回)を実施。</p> <p>実際に寄せられた主な意見、要望(報告時)</p>	<p>実際に行った利用者等の意見の把握方法(報告時)</p> <p>意見、要望に対する対応(報告時)</p>		

《自己評価》

- A: 計画、目標を上回って実施
 B: 計画、目標を保持して実施
 C: 計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載